

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）
（国際共同研究加速基金（帰国発展研究））
交付申請書・支払請求書チェックリスト

このチェックリストは「交付申請書・支払請求書」の記入等の誤りをなくし、修正等の事務手続きを軽減するため、その記載事項の確認点をまとめたものです（作成上の注意も併せてご確認ください）。

「条件付交付内定通知」等に基づき個々の研究課題について「交付申請書・支払請求書」を作成した後、このチェックリストにより確認してください（チェックリストの提出は不要です）。

1. 全般的事項

チェック	チェックの観点	備考
	正しい様式を使用しているか。	・ 両面印刷されているかを確認してください。 ・ 様式を改変していないかを確認してください。
	文字化けや誤字・脱字がないか。	

2. 交付申請書（様式D-2-3）

2～5頁を参照してください。

3. 支払請求書（様式D-4-3）

6～7頁を参照してください。

様式 D-2-3 [記入例]

平成〇〇年度科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）交付申請書

平成29年〇〇月〇〇日

独立行政法人

日本学術振興会 理事長 殿

研究課題が採択された年度を記入しているか
 ※ 交付申請書を提出する年度ではないので注意すること。

所属研究機関の本部の所在地及び名称	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都〇〇区〇〇2-5-1		
	名称 〇〇大学		
所属研究機関の長の職名・氏名	職名 学長	氏名 〇〇〇〇	
	研究代表者の 部局名(番号)・ 職名(職番号)・研究者番	部局番号: 5×× 部局名 〇〇研究科	職番号: 20 職名 教授
フリガナ	〇〇〇〇		
研究代表者の氏名	〇〇〇〇 印		

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）（国際共同研究加速基金（国際共同研究加速基金（国際共同研究加速基金）））を主たる研究拠点として研究を遂行するため、次のとおり交付を申請します。なお、交付申請書に 署名または押印されているか。に使用します。

研究課題名	〇〇の××に関する総合的研究		
-------	----------------	--	--

補助事業期間	平成29年度 ~ 平成31年度	日本の研究機関における職務のEffort	100 %
--------	-----------------	----------------------	-------

助成金額 (交付予定額)	直接経費合計①		間接経費合計②		直接経費と間接経費の合計(①+②)	
		40,000,000 円				0 円
年度別・費目別 内訳	物品費	旅費				
平成29年度	9,000,000	1,000,000				
平成30年度	7,000,000	1,000,000				
平成31年度	6,000,000	1,000,000	3,000,000	0	10,000,000	3,000,000
合計	22,000,000	3,000,000	13,000,000	2,000,000	40,000,000	12,000,000

主たる拠点となる日本の研究機関における職務の年間のEffortが記入されているか。
 ※ 交付申請にあたっては、日本を主たる拠点とすること（例えば、クロスアポイントメント等の場合は、本欄のEffortが50%以上等）が必要であるので注意すること。
 ※ 本課題のEffortについては、支払請求書の別紙に記入すること。

主要な物品の内訳（1品又は1組若しくは1式の価格が50万円以上のもの）

品名	仕様 (製造会社名・型)	数量	単価 (円)	金額 (円)	納入予定時期
ワークステーション	LVB 2007-TK/RN	1	800,000	800,000	平成29年12月
〇〇〇装置 (共用)	XXX 2016-XX-XX	1	1,000,000	1,000,000 (500,000)	平成30年1月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月

キーワード	①環境政策	②環境分析	③	④	⑤
機関番号	12345	研究種目	国際共同研究加速基金（ <small>国際共同研究加速基金（国際共同研究加速基金）</small> ）	課題番号	16K34567
経費管理担当者・部局・職・氏名	部局・職 〇〇課 〇〇係長		氏名 〇	<input type="checkbox"/> ページに飛びがないか(全ページ揃っているか)。	

(注)・印刷に当たっては、A4判（縦長）・両面印刷すること。

補助事業者	研究者番号	機関番号	部局番号	職番号	補助事業期間全体を通じた役割分担等 補助事業期間全体を通じた研究実施計画に対する 分担事項等を具体的に記入すること。	補助事業期間全体を通じた直接経費 (研究者別内訳) (円)
	氏名	所属研究機関・部局・職				
研究代表者	1 0 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5	5 × ×	2 0	研究の総括と〇〇のモデル化 <input type="checkbox"/> 役割分担の内容が具体的に記載されているか。 ※ 「実験」「分析」等のような単語のみの入力はしないこと。	20,000,000
	〇 〇 〇 〇	〇〇大学・〇〇研究科・教授				
追加	1 0 4 5 6 7 8 9	1 2 3 4 5	5 × ×	2 0	▲▲資料の構成と分析 [分担者を追加する理由] ▲▲資料の構成と分析について当初計画よりもより多角的な検証が必要と判断したことから、当該分野の第一人者である▲▲氏を分担者として追加することとした。本人承諾済。	10,000,000
	▲ ▲ ▲ ▲	〇〇大学・〇〇研究科・教授				
追加	1 0 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5	7 ×	2 7	●●に関するシミュレーション [分担者を追加する理由] 研究計画に予定していなかった●●に関するシミュレーションが、研究環境の変化により研究遂行上必要となったため。本人承諾済。	10,000,000
	□ □ □ □	〇〇大学・〇〇研究科・教授				
<input type="checkbox"/> 追加が必要となる研究上の理由が具体的に記入されているか。 【研究分担者を「追加」する場合の例】 ・ 研究遂行上〇〇〇〇〇の調査が必要となったため。 ※ 単に「科研費応募資格を得たため」など、研究遂行上必要な理由が述べられていないものは不可。						
補助事業者合計(小計)		3 名			直接経費合計(小計)	40,000,000

(注)・印刷に当たっては、A4判(縦長)・両面印刷すること。

機 関 番 号				
1	2	3	4	5

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）支払請求書（平成29年度）

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

補助事業期間の初年度を記入しているか
 ※ 研究課題が採択された年度ではないので注意すること。

研究代表者 ○○大学・○○研究科・教授
 氏 名 ○ ○ ○ ○

印

さきに交付の決定の通知があった科学研究費助成事業（学術研究助成基金（帰国発展研究））のうち平成29年度分について、下記により概算払で支出して下さるようお願いいたします。

署名または押印されているか。

記

1 課題番号

1 6 K 3 4 5 6 7

2 補助事業期間 平成29年度～平成31年度

交付申請書に記入した当該年度の直接経費と間接経費の請求額が記載されているか。

3 請求額

	直接経費の額	間接経費の額	合計
平成29年度請求額	15,000,000 円	4,500,000 円	19,500,000 円

注) 前期分と後期分に分けず一括して記載すること。

また、上記科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）の受領方を

研究機関名（注）：○ ○ 大 学 （学校法人□□□□）

研究機関代表者 職・氏名：理事長・○○○○

に委任いたします。

注 学校法人理事長に助成金の受領を委任する場合には、研究機関名に大学名とともに（ ）書きで学校法人名を記入すること。大学長に助成金の受領を委任する場合には、大学名のみ記入すること。

ページに飛びがないか(全ページ揃っているか)。

様式 D-4-3 別紙 (補助事業者一覧)

課題番号		1 6 K 3 4 5 6 7									
補助事業者	研究者番号		機関番号		部署番号		職番号		本年度の役割分担等 (本年度の分担事項等を具体的に記入すること。)	本年度のエフォート (%)	本年度の直接経費 (研究者別内訳) (円)
	氏名		所属研究機関・部局・職								
研究代表者	1 0 2 3 4 5 6 7		1 2 3 4 5		5 × ×		2 0		研究の総括と〇〇のモデル化	40	7,500,000
	○ ○ ○ ○		〇〇大学・〇〇研究科・教授								
研究分担者	1 0 4 5 6 7 8 9		1 2 3 4 5		5 × ×		2 0		▲▲資料の構成と分析	30	4,000,000
	▲ ▲ ▲ ▲		〇〇大学・〇〇研究科・教授								
	1 0 3 4 5 6 7 8		1 2 3 4 5		5 × ×		2 7		●●に関するシミュレーション	30	3,500,000
	□ □ □ □		〇〇大学・〇〇研究科・准教授								
									<input type="checkbox"/> 役割分担の内容が具体的に記載されているか。 ※ 「実験」「分析」等のような単語のみの入力は不可。 ※ 研究分担者がいない場合の研究代表者の役割は「研究全般」等で構わない。		
補助事業者合計(小計)				3 名				直接経費合計(小計)	15,000,000		